そのお肉、赤くない？
妊娠中トキソプラズマ
に、気を付けて！

風疹だけじゃない、トーチ症候群。

トーチ症候群とは、妊娠中の感染によって「胎児に重篤な障がいや、流産等を引き起こす母子感染症」の総称で、トキソプラズマ、風疹、サイトメガロウイルスなどが含まれます。

※トキソプラズマとサイトメガロウイルスは、健康な人が感染しても基本的に問題はありません。
※妊娠前に既に感染して免疫がついているかどうかは、医療機関における抗体検査（任意）によって調べることができます。

重要な感染経路は「非加熱の肉」「土」「感染したばかりのネコの糞」です。

ワクチンはありません。以下のことに注意しましょう！

- ■ 生肉や加熱不十分な肉※を食べない。
- ■ 土いじりを避ける/生水・井戸水は避ける
- ■ 猫の糞に触らない/新しく猫を飼わない

※生ハム、ローストビーフ、レアステーキ、肉のパテ、生サラミ、生ベーコン、ユッケ、馬刺し、鳥刺し、鹿刺し、エゾシカのレアステーキ、鯨刺し、ヤギ刺し、加熱が不十分なジビエ(野生の鳥獣)料理、等

詳しくは「妊娠中の感染予防のための注意事項-11か条」をチェック！

トーチの会　検索　http://toxo-cmv.org/

先天性トキソプラズマ&サイトメガロウイルス感染症患者会「トーチの会」
監修：長崎大学大学院教授／長崎大学病院小児科長 森内浩幸医師、
医療法人 青山会 ミューズレディスクリニック 院長、附属母子感染研究センター長 小島 俊行医師